

とくしま たいへいようせんそう 「徳島と太平洋戦争」についての本の探し方

☆「パスファインダー」とは？☆

「パスファインダー」とは、あるテーマについて調べたいと思ったときに役に立つ本や、情報の探し方についてまとめたものです。この探し方にそって調べれば、調べるテーマを変えても同じように本や情報を探せるので、学校の調べ学習にも使えます。

このパスファインダーでは「徳島と太平洋戦争」についての本や情報の探し方を紹介します。



1. キーワードをあつめましょう

調べ物をする時は、キーワードをたくさん集めることがポイントです。

「徳島と太平洋戦争」から思いつく言葉を書き出してみましょう。

⇒ (例) 太平洋戦争、空襲、徳島大空襲、防空ごう、学童疎開、赤紙
原爆、B29、戦災孤児、闇市 など

徳島大空襲…1945年7月4日未明、アメリカ軍の空襲を受け徳島市の約6割が焼け野原となりました。死者約1000人、けが人約2000人、被災者は約7万人と伝えられています。



2. 辞書・事典で調べてみましょう

①まずは、辞書や百科事典・図鑑などで「徳島と太平洋戦争」について調べて、その文章の中からさらにキーワードを見つけましょう。

<徳島市立図書館にある戦争に関する辞書・百科事典の例>

『題名』（出版社、出版年）	請求記号	状態
戦争とくらしの事典(ポプラ社・2008年)	210/セン	かしたしできます
平和を考える戦争遺産図鑑(岩崎書店・2015年)	210/ハイ	かしたしできます
アジア・太平洋戦争(ポプラ社・2006)	R210/アシ	かしたしできません

※同じ本を何冊かおいてあります。その中でかしたしできるものと、かしたしできないものがあります。

☆赤いラベルに「R」の文字がついている辞書や辞典はかしたしできません。

図書館の中で見るか、コピー（有料）をして使ってください。

②インターネットのデータベースや検索サイトで、キーワードを集めましょう。

5階にはインターネットができるパソコンが2台あります。カウンターで申し込みをしてから使ってください。中学生以上の方は6階のインターネットコーナーを使ってください。

★「ポプラディアネット」 <http://poplardia.net/>

ポプラ社が作っているインターネット上の百科事典です。

5階のインターネットコーナーで使えます。使い方はカウンターのの人に聞いてください。

★「YAHOO キッズ」 <http://kids.yahoo.co.jp/>

小・中学生のためのホームページです。

★「キッズGoo」 <http://kids.goo.ne.jp/>

小学生のためのホームページです。

★「学研キッズネット」 <http://kids.gakken.co.jp/>

学研が作っている小・中学生のためのホームページです。

それぞれのホームページでは、調べたいテーマを選ぶと関連した情報がのっているホームページを紹介しています。



3. 本を探してみよう

1と2で手に入れたキーワードを使って、本を探してみよう。

①徳島市立図書館で探してみよう。

図書館のOPAC（検索機）に、1と2で手に入れたキーワードを入れて本を探してみよう。

<例>

『題名』（出版社、出版年）	請求記号	状態
語り継ごう 徳島大空襲（徳島市総務部総務課・2011年）	徳/915/カタ	かしだしできます
絵で読む広島の原爆（福音館書店・1995年）	319/エテ	かしだしできます
語り伝えるアジア・太平洋戦争 全5巻（新日本出版社・2012年）	210/カタ	かしだしできます
平和を考える戦争遺物 全5巻（汐文社・2013年）	210/ハイ	かしだしできます

☆同じ数字の所には、似たような内容の本が並んでいます。

☆「徳」「T」という字がついている本のコーナーには、徳島に關係する本をまとめておいています。



いろいろな本や資料を
見くらべてみよう。
あたらしい発見が
あるかもしれないよ！

②他の図書館の本も探してみましょう。

インターネットで、他の図書館にどんな本があるか調べることができます。

★「とくしまネットワーク図書館システム」 <http://www.library.tokushima-ec.ed.jp/nwlib/>

ホームページの中にある横断検索から、徳島県内の図書館にある本を探することができます。

★「カーリル」 <http://calil.jp/>

日本全国の図書館や大学図書館の本を探することができます。

★「国際子ども図書館子ども OPAC」 <http://iss.ndl.go.jp/children/top>

国際子ども図書館にある本を探することができます。

☆他の図書館に借りたい本がある時は、カウンターの人に相談してください。

他の図書館から借りたり、コピーしたりできる場合があります。



4. 図書館にない本も探せます

図書館には置いていない本でも、今までどんな本が出版されているのかを、インターネットで調べることができます。

★「Books」 <http://www.books.or.jp/>

日本で出版された本で、今でも買えるものを探することができます。

★「Amazon」 <http://www.amazon.co.jp/>

インターネット上の本屋さんです。

★「honto」 <http://honto.jp/ebook.html>

インターネット上の本屋さんです。



5. 新聞で調べましょう

図書館には色々な新聞をおいています。新しい新聞では最近のニュース、古い新聞ではその当時のニュースを知ることができます。また、地元紙の徳島新聞は徳島に関するさまざまなニュースを書いています。昔の新聞は書庫に入っていたり、マイクロフィルムやDVDになっていたりとするので、図書館のカウンターの人に聞いてください。

新聞をおいている場所	種類
5階子ども室、書庫	朝日小学生新聞、毎日小学生新聞、子どもニュース&スポーツ、読売KODOMO新聞、阿波っ子タイムズ
6階一般室、書庫	徳島新聞、その他

6. 雑誌で調べましょう

雑誌には新しい情報が載っています。子ども室には、色々な雑誌をおいています。

一番新しい号以外はかじりできるので、雑誌の記事もかきかいてみましょう。

『ニュースがわかる』・『ジュニアエラ』などの雑誌は社会のニュースをわかりやすく書いています。





7. インターネットで調べましょう

インターネットで、「徳島と太平洋戦争」に関するホームページを探してみましょう。
ただし、インターネットの情報は、まちがっていたり、古かったり、時間がたつと消えてしまうこともあるので
使う時には注意してください。

★徳島大空襲デジタルアーカイブ

http://shinmachigawa.com/tarda_photo.html

(戦前から戦後の徳島の写真を見ることができます。)

★キッズ平和ステーション

<http://www.pcf.city.hiroshima.jp/kids/index.html>

(広島の大空襲や、戦争中の生活などの紹介をしています。)

★総務省「子どもと学ぶ太平洋戦争」

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/daijinkanbou/sensai/kids/

(国が作った、戦争に関する漫画や動画を見ることができます。)



8. 外に出て調べてみましょう

徳島市内にも戦争遺跡(戦争の跡地や戦争のために造られた建物、被害にあった建物のこと)と呼ばれる場所があります。東船場通りにある「旧高原ビル」は戦争時の大火によってひび割れたガラスを今でも見ることができます。みなさんの身近な場所にも戦争遺跡や、防空ごうの跡などがあるかもしれません。

また、博物館や資料館には当時の貴重な物や資料が保管されています。本を読むだけではわからないことは実際に見たり、聞いたりするとより詳しく知ることができます。機会があれば出かけてみましょう。

徳島や近畿・中国地方にある戦争資料館

徳島県戦没者記念館一あしたへー(徳島市) (<http://izokukai.jp/>)

ピースおおさか(大阪府) (<http://www.peace-osaka.or.jp/>)

広島平和記念資料館(広島県) (<http://www.pcf.city.hiroshima.jp>)

